

調査日時 平成23年 10月 27日

企業訪問 CSR 調査質問票

企業名 株式会社アース・パートナー

住 所 湯沢市大島 6-1

業 種 協働型リサイクル事業、協働型エコフード事業

従業員数 9名

01 取り組んでいる社会貢献活動の事例について

①ある

事例 A 事業名および内容

協働型リサイクル事業…スーパーや事業所などから回収した空き缶を障がい者・高齢者施設に持ち込み、身体に負担のかからない範囲内でアルミとスチールに分別する作業を行ってもらう。その分別してもらった資源物は有価物として取り扱い、対価を施設側に還元している。また、作業をしていただくことでリハビリになったり、働くことで生き甲斐を得ることに貢献すると考えている。

事例 B 事業名および内容

協働型エコフード計画…「**ペア雇用**を活用して何か商品を生み出せないか？」という観点から食品リサイクル（食品残渣の飼料化や堆肥化）に取り組む。また、業務に畑作業（野菜作り）を取り入れ、ペア雇用で雇った親子に育ててもらった野菜や、農家が丹精込めて作ったにもかかわらず、規格外として市場に出せないふぞろい野菜の販売などを行う**アンテナショップ「まちの駅 結（ゆい）」**を横手市赤坂にて営業している。

2011年11月より、自社で堆肥処理を行うための**処理センター「リサイクルガーデン」**を美郷町六郷にて稼働を開始。

事例 C 事業名および内容

ペア雇用…就職先として、障害を持つ子どもさんだけを受け入れてくれる事業所は少ない現状を前にし、そのような子どもさんとその親御さんを一緒に雇用する取組を行っている。保護者である親御さんにとっても、同じ職場で働くことで子どもを身近で見守ることができ、親子ということで意思疎通もスムーズなため作業指示の伝達等の面でも、雇用先は安心して受け入れることが可能である。また、障がいを持つ子ども達の職場実習の受け入れにも取り組んでいる。

②ない

02 今後取り組みたい社会貢献はありますか？それはどんなことですか？

① ある

内容：チャリティーコンサート…公共のホールで、障がいのある子どもとその親御さんが気兼ねなく参加できるような環境を整備して実施してみたい。

② ない

03 NPO との協働について

1.協働したいNPOがあるか

①ある (どのNPOか。どんなNPOか) 協働できるものであればこだわらない。

②ない

2.協働したい分野があるか ある場合には分野に○をしてください。

①ある

1.保健・医療・福祉の増進 2.社会教育の増進 3.まちづくりの推進 4.学術・文化・芸術・スポーツの振興

5.環境の保全 6.災害救援 7.地域安全 8.人権擁護、平和の推進 9.国際協力

10.男女共同参画社会の形成の促進 11.子どもの健全育成 12.情報化社会の発展

13.科学技術の振興 14.経済活動の活性化 15.職業能力の開発・雇用機会の拡充の支援

16.消費者の保護 17.前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言、援助

18.その他 ()

②ない

3.協働する場合、具体的な事業はあるか

①ある (内容：当社で雇用する、障がいを持つ子ども達が住むためのアパート施設を考えたい。)

②ない

4.NPOから協働の申し出があった場合、協議したいと考えているか

①考えている

②考えていない

04 寄付について

①これまで …地域のお祭り行事などに寄付をしている。

②これから …要請に応じて可能な限り協力したい。

企業理念について

最後に、御社の企業理念がありましたらさし支えない範囲でおしえてください。

(企業理念・経営理念・社是・その他_____) ←該当するものに○を。別紙添付も可。

1. **科学性**…私たちは世代を越え『命の輪が広がる』無限のリサイクルに挑戦します。
1. **社会性**…私たちは『人と自然の縁』を結び地球が健康になる協働型社会に貢献します。
1. **人間性**…私たちは発見や感動を共有し夢と充実した人生を実現する企業です。

対応者	担当部署	(所属・肩書き) 代表取締役		
	連絡先	(電話番号) 0183-72-5335	お名前	渡部 義和
記入者	所属団体	NPO 法人 秋田県南NPOセンター	名前	高橋 一親